

ドキシル1療法を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日 /	2病日 /	3病日:退院 /	【退院後の緊急連絡について】
評価	・治療について理解できる ・白血球数が3000/ μ L以上である		退院指導の内容を理解できる	以下の症状がある時はご連絡ください ・37.5度以上の発熱 ・口内炎の痛みが強く、食事が摂れない ・痛みを伴う手足の腫れや発赤 ・手足の水疱 【緊急連絡先】 ・平日時間内(8:30~17:00) - 産科・婦人科外来 0985-85-9332 ・土日・祝日、時間外 4階西病棟 0985-85-1746
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します ・ビタミンの薬を内服します(毎食後) 			
注射		・点滴をします。治療後は点滴を抜きます 		
検査	・採血 ・心電図 ・心エコー ・身長・体重測定   	・体重測定(毎日) ・朝5時から、排尿毎に尿量を測ってください(退院時まで)		
処置	・うがい液を用いて、うがいをしてください(朝、昼、夕、眠前)(毎日)	・副作用の症状を軽減するために、治療薬投与30分前から終了15分後まで、手足と口腔内を冷やします ・心電図、酸素飽和度モニターをつけます。点滴終了後は心電図、酸素飽和度モニターを外します		
食事	・制限はありません			
活動・安静	・制限はありません			
清潔	・シャワー浴ができます 	・シャワー浴はできません	・制限はありません	
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が治療の説明をします ・薬剤師が、資料を用いて治療(薬剤)の説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・感染予防について説明します ・「ドキシルによる治療を受ける方へ」の薬剤パンフレット、 「がん薬物療法を受けられた患者さんへ」のパンフレットを用いて、治療の副作用や対処方法、退院後の生活について説明します			
その他	・口内炎予防のため、薬剤の投与中は氷をなめて口に中を冷やしますので、口に入れることのできる大きさの氷を準備してください	・点滴をしているところに痛みや発赤、腫脹がある場合は、ナースコールでお知らせください ・点滴中にトイレに行く時は、治療薬を止めることもありますので、ナースコールでお知らせください		

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。